

Newsletter

87

THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY

2021.9.30



Naohiro Minami

理事長挨拶

『臨床力』を磨き国民の口腔機能を整える

新役員コメント・役員一覧

2021年度6支部合同支部学術大会

演者一覧・参加登録・登録方法



かめるをたしかめる
特定非営利活動法人
日本顎咬合学会

就任にあたって

『臨床力』を磨き国民の口腔機能を整える



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

理事長 黒岩昭弘

前期に引き続き日本顎咬合学会理事長を拝命しました黒岩昭弘です。更なる重責を感じるとともに、私が続投となる一番の目的の専門医制度の認証を目指して渾身の努力をする所存です。会員の皆さんにはこれまで以上に会務執行のためのご理解・ご協力をいただきたく存じます。何卒よろしくお願ひいたします。

さて、第38・39回学術大会はオンデマンドで開催いたしましたが、皆さまのおかげで公開フォーラムも含め6,200名を超える大変多くの方に参加していただきました。ありがとうございました。さて、学術大会のアンケートの集計では良い評価をいただきました。それは多くの口演が聞けたということでした。この方法によって多くの高名な先生の臨床のエッセンスに浸れる素敵な時代が訪れました。口演していただいた会員の先生をはじめ大会に花を添えていただきました依頼口演の先生方、開催スタッフに厚く御礼申し上げます。

次期大会は40回記念大会で学会の節目になります。今回の大会に『臨床力』を磨くための技術的な伝達や言語・非言語を超えた人間関係の構築が加味されれば、これから学会様式が誕生します。スタッフも頑張りますが、会員の皆さん、久しぶりに集い・語りあい楽しく有意義な大会にしましょう。皆さま発表に向けてご準備あれ！

もう一つ、『臨床力』を磨き国民の口腔機能を整えるのスローガンに関しては、これまで歴代の理事長によってブラッシュアップされてきた「顎咬合学」を十分に習得していただき、まず、予防的観点から国民の健康を守り、患者となった場合には、「顎咬合学」に基づいた治療で国民の口腔機能を整えていただきたいと思います。さらに『臨床力』を磨き国民の健康寿命の延伸も図っていただきたく存じます。これは単にコンセプトではなく、咬合のエキスパートとして、分野・年齢関わらずどの患者さんにも長期に良好な結果をもたらす能力としての『臨床力』を絶えず磨いていただくことを希望します。それを達成するために若い先生方には教育研修体制を用意し、指導医や認定医の皆さんにも技術とエビデンスを習得する体制を整えております。最終的には本学会会員であることの満足感と誇りを持てるような学会運営を目指しています。

最後に、新しい潮流がこの学会に訪れています。広告開示可能な専門医制度の認証です。これに関しては実現へ向けて準備を進めています。さらに学会自身のステップアップとして日本歯科医学会専門分科会へのアプローチを考えています。まだまだ、時間がかかるかもしれません、これまでこの学会が行ってきた歩みをブラッシュアップし、アカデミアの一員としてさらなるグローバル化を目指したいと思っています。それにはこれから学会が向かう方向など多くの議論を尽くす必要があります。皆さんの意見を聞きながら、からの日本顎咬合学会らしい歩みにしたいと思っております。2年間よろしくお願いいたします。

新役員コメント



金沢 紘史

この度、総務企画委員会委員長を拝命致しました金沢紘史です。過去に総務委員会委員長を経てその後10年少々、専務理事として務めさせて頂きました。その間に本会を取り巻く環境も大きく変化し、本会自体も新陳代謝が必要と常、思っておりましたが、このコロナ禍の中での新たな対応や継続的事業の展開等で担当部署を変えて黒岩執行部を支えて行く事となりました。幸い、総務企画委員会には会務に精通した若手の役員が多く協力を得ながら会員の皆さまが少しでも満足して頂ける様、微力ではありますが努めさせて頂きます。黒岩理事長傘下の役員が一団となり会員のための学会運営に知恵を絞って協議・遂行して行きますので今期もよろしくお願い致します。



岸本 英之

この度、専務理事を拝命いたしました岸本英之です。2009年より6期12年総務企画委員会委員長を務め、本学会から多くのことを学ばせていただきました。経験も実務能力もまだまだ前任の金沢前専務の足元にも及びませんが、執行部役員の先生方と協力し黒岩理事長の補佐役として本学会の発展の為に全力を尽くす所存です。ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。



須呂 剛士

この度、顎咬合学推進委員会から医療問題検討小委員会という新しく立ち上げられた委員会へ移つてまいりました。本委員会では保険の収載に関わっていくわけですが、これは学会として担うべき公益性、つまり国民にとって有益となり、歯科医師のためになるという意義のある仕事だと認識しています。本学会の技術や知識の蓄積を国への提言に結び付ける一助となれるよう尽力いたしますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



長阪 信昌

今年度の支部委員長を拝命いたしました長阪信昌です。支部委員長の役割は各支部と本部のパイ役になり、支部の運営が潤滑に行われるようになると想えます。前支部委員長の田中憲一先生が築いてきた支部間の素晴らしい関係を引き継ぎ、支部の活動が活発に自由に行えるよう、また本年度初めてとなる6支部合同 支部学術大会（web開催）が成功出来るよう、精進していきたいと思います。



春藤 憲男

はじめまして、こんにちは！ 新常任理事を拝命いたしました北海道支部の春藤憲男です。趣味は、山登り（ハイキング程度）、キャンプ、サイクリング（超高級車に乗っているが実力は3流）、風景写真撮影。頭もちょっとは使ってるぞ、と待合室に飾った短歌を紹介させていただきます。
大笑い　嗜みつき、味わい　唄うたい
優游と今を楽しむ　口の健康あればこそ（どこが短歌やねん！）
精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いします。



林 美穂

この度、ハラスメント小委員会が発足の運びとなり、委員長を拝命いたしました福岡市の林美穂と申します。この委員会は、多くの会員が安心して活動できる学会のために発足した委員会であります。本学会でハラスメントの問題に取り組むことは、今後の日本顎咬合学会の発展に繋がるものと考えています。初めてのことでのことで、皆さま方のお力をお借りしなければならないことも多いと存じますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。



勝部 義明

この度、常任理事に就任致しました勝部義明でございます。このような大役を仰せつかるには、まことに微力でございますが、先輩各位並びに会員の皆さまのご助言、ご協力を仰ぎ、業務に邁進していく決意でございます。今後は、学会の隆盛に向けて努力を重ねたいと考えております。
● 皆さまのあたたかいご理解とご協力を心からお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。よろしくお願い申し上げます。



田中 憲一

今期、顎咬合学推進委員会委員長を拝命しました、よろしくお願ひいたします。約2年間に及ぶコロナ禍での生活が学会事業をも一部抑制してしまいました。今後、学会活動を行なっていく上で、この経験から得たものを発展的に活用し、より多くの国民の皆さまに、日本顎咬合学会のコンセプトと活動を認識していただけるように取り組んでまいります。



音琴 淳一

今期、ガイドライン小委員会委員長、常任理事を拝命致しました、松本歯科大学の音琴と申します。前期は、専門医プロジェクト委員会サブリーダーとして、委員長・理事長を支え、会員の先生方のために尽力して参りましたが、今期はさらに、顎咬合学に関するガイドラインを作成するべく、微力ながら尽力する所存です。ガイドラインに関する要望等もありましたら御連絡下さい。何卒宜しくお願い申し上げます。



石川 忠

私は1980年に日本歯科大学を卒業し、母校の補綴学講座に21年間勤務した後、開業医として約20年一般臨床に携わって参りました。日本顎咬合学会につきましては、学会というよりは巨大スタディーグループとの認識を持っております。この度常任理事に就任させていただき、会員の皆さまの間では本学会の現在の形態の存続を望む声が多いことも念頭に置きながら、黒岩理事長の下、微力ではありますが本学会を学会としての形に近づけるためのお役に立てればと考えております。



濱 克弥

本学会は日本歯科医学会認定分科会に属しておりますが、スタッフも含めた歯科医院全体のレベルをアカデミックに向上させるという学会は、本学会をおいて他にはありません。ここで学ぶことは大変メリットがあると考えますが、最近退会者が増加しております。私は本年6月まで地区歯科医師会長を務めておりました。ご存知のとおり、歯科医師会も加入者減少で苦慮する中、日本歯科医師会会員になると、日本歯科歯科医学会会員に自動加入できるという特典があるということはあまり知られておりません。黒岩理事長が取り組む、専門医制度の認証を目指し、学会の地位向上と更なる発展の上に魅力をアピールし、歯科会発展のために、お手伝いできればと思っております。

役員一覧

理事長	黒岩 昭弘				
次期理事長	貞光 謙一郎				
前理事長	上田 秀朗				
副理事長	俵木 勉	倉富 覚	松崎 浩成		
専務理事	岸本 英之				
常任理事	上野 道生 中島 稔博 櫻井 健次 石川 忠 濱 克弥	平井 順 田中 憲一 安光 崇洋 音琴 淳一	金沢 紘史 村田 雅史 須呂 剛士 勝部 義明	登内 敏夫 林 美穂 榎原 功二 春藤 憲男	関野 愉 菅野 詩子 鍵和田 優佳里 長阪 信昌
理事	虻江 勝 伊比 篤 久保 達也 権 晓成 谷尾 和正 中山 直樹 森田 晴夫 渡邊 祐康	網干 博文 鵜飼 誠 小林 明子 佐藤 勝史 谷口 昭博 東田 淳一郎 山内 真人	新谷 恵美 太田 祥一 小林 隆 佐野 哲也 谷本 幸司 樋口 惣 山下 恒彦	石川 功和 河原 太郎 小林 友貴 島田 卓也 津曲 祐子 藤井 元宏 吉木 雄一朗	石原 研 菅崎 紳 小林 英史 武井 順治 中山 隆司 前川 泰一 和田 賢一
監事	河津 寛	富野 晃	渡辺 隆史	南 清和	
顧問	菅野 博康 鈴木 尚	河原 英雄 林 崇民	小林 和一	岩田 健男	山地 良子
支部長	(北海道) 谷口 昭博 (中部) 藤井 元宏	(東北) 菅崎 紳 (近畿・中国・四国) 久保 達也	(関東・甲信越) 小林 英史 (九州・沖縄) 渡邊 祐康		
委員会委員長	プログラム委員会 倉富 覚 編集委員会 関野 愉 学術委員会 中島 稔博 広報委員会 松崎 浩成 会計委員会 濱 克弥 総務企画委員会 金沢 紘史 認定審議運営委員会 村田 雅史 倫理委員会 上野 道生		顎咬合学推進委員会 田中 憲一 (診療ガイドライン小委員会) 音琴 淳一 (医療問題検討小委員会) 須呂 剛士 財務委員会 俵木 勉 支部委員会 長阪 信昌 (ハラスマント小委員会) 林 美穂 認定審議会 平井 順 利益相反委員会 菅野 詩子		
部会	歯科技工士部会 榎原 功二 法人企画構想部 渡辺 隆史		歯科衛生士部会 鍵和田 優佳里		
期間限定特別委員会		日本顎咬合学会専門医設立プロジェクト 黒岩 昭弘			

2021 年度 6 支部合同 支部学術大会

10.29 (Fri) ~ 11.7 (Sun)
10日間 WEB 開催

Dr. 歯科医師 DT 歯科技工士

DH 歯科衛生士

etc. その他

北海道支部

デジタルとアナログの歯科医療 ~その魅力と可能性~

依頼講演	会員発表
上川明久 Dr.	坂田純一 Dr.
千葉豊和 Dr.	高松雄一郎 Dr.
吉澤琢真 DT	安永賢史 Dr.
佐藤昌美 DH	吉井 透 Dr.
	寺田康兼 DT
	三浦千尋 DT

東北支部

進化する歯科医療 ~ 技術を活かすための技術 ~

依頼講演	
渡辺理平	Dr.
大内悠輔	DT
山下貴史	Dr.
高橋久美子	DH
斎藤太紀	Dr.
大森 梢	etc.
中村慎介	Dr.
笹村ひかり	Dr.
山内健介	Dr.
佐藤 瑛	Dr.
関錦二郎	DT
庄司亜希子	etc.

関東・甲信越支部

歯科臨床のトータルマネジメント～関東甲信越支部全結集～

依頼講演		会員発表	
大谷一紀	Dr.	南雲淳平 寺尾 豊 齋間直人 鵜池香織 岩城謙二 湯浅直人 安生朝子 片山章子 小林明子	DT
神山剛史	Dr.		Dr.
亀田行雄	Dr.		Dr.
小西浩介	Dr.		etc.
成 仁鶴	Dr.		DT
高井基普	Dr.		DT
任 剛一	Dr.		DT
中村茂人	Dr.		DH
長谷川雄一	Dr.		DH
畠中秀隆	Dr.		DH
遠藤元気	Dr.		
小森真樹	Dr.		
根間大地	Dr.		
町田真吾	Dr.		
諸隈正和	Dr.		
八代一貴	Dr.		

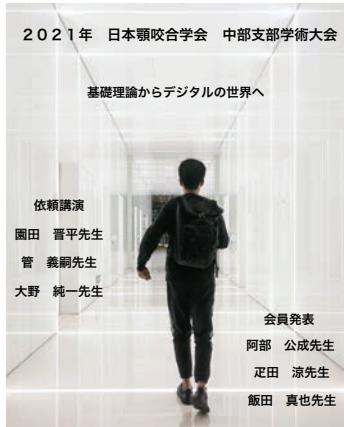
期間中、全支部の講演がいつでも視聴可能です！

取得単位数：10 単位（指導医・認定医・指導歯科技工士・認定歯科技工士・指導歯科衛生士・認定歯科衛生士が対象）



支部学術大会ホームページ
https://www.ago.ac/shibu_gakujutsu2021/





中部支部	
基礎理論からデジタルの世界へ	
依頼講演	会員発表
園田 晋平 Dr.	阿部 公成 Dr.
菅 義嗣 DT	飯田 真也 Dr.
大野 純一 Dr.	疋田 涼 Dr.



近畿・中国・四国支部	
予知性の高い歯科医療をめざして	
依頼講演	会員発表
本多正明 Dr.	北達圭佑 Dr.
秋山博道 Dr.	久保達也 Dr.
伊藤彰規 Dr.	谷口貴一 Dr.
大井手和久 Dr.	山崎剛之 Dr.
	原野晶代 DH
	丸山葉子 DH
	今村玖美子 Dr.
	藤本光治 DT
	大塙洸輝 DT



九州・沖縄支部		
チームで取り組む歯科医療		
会員発表		
井口佳大 Dr.	竹中 崇 Dr.	帆足亮太郎 Dr.
今林大輔 Dr.	多々隈貴之 Dr.	丸山俊正 Dr.
小川直子 Dr.	鳥越理一 Dr.	森 竜文 Dr.
河端憲彦 Dr.	中尾 祐 Dr.	吉岡和彦 Dr.
木原綾子 Dr.	中原正嗣 Dr.	吉永義優 Dr.
境 大助 Dr.	深井康弘 Dr.	古賀智也 DT
杉田礼次朗 Dr.	深水康太郎 Dr.	廣末将士 DT
陶山新吾 Dr.	裴 福泰 Dr.	延田つづみ DH
		藤田茉優 DH

2021年 6支部合同 支部学術大会

参加登録 受付期間

2021.8.2 (mon) ~ 11.2 (tue) 15時

※コンビニ決済の場合は10月19日までとなります。
10月20日~11月2日15時まではクレジット決済のみのお取り扱いです。

今大会はWEBオンデマンド配信となりますので、配信期間中であればいつでも視聴していただけます。

お使いのパソコン環境で動画が再生可能か、必ず事前にテストページで動作確認を行ってください。

参加登録とご入金の確認後、WEBオンデマンド配信URLとID&パスワードを発行し、E-mailでお知らせいたします。(10月中旬頃の予定)

■ お申し込み方法

事前参加登録フォームへは下記URLよりアクセスしてください。

URL : https://www.ago.ac/shibu_gakujutsu2021/web-sanka.html

参加登録：オンライン登録のみ

※メール、電話、FAXでのお申込みは受け付けておりません。

ご決済方法：クレジット決済・コンビニ決済（ご登録はご入金をもって完了となります）

※コンビニ決済を選択された場合は、代行業者「SMBC ファイナンスサービス」より払込用紙をお送りします。

※コンビニ決済については、10月19日（火）までに参加登録していただいた場合が対象となります。

払込期日：10月26日（火）

※10月20日（水）以降の参加登録につきましてはクレジット決済のみとなります。



■ 参加費

	一般会員	非会員※2 (税込)
歯科医師	¥8,000	¥12,100
歯科技工士	¥5,000	¥7,700
歯科衛生士	¥5,000	¥7,700
歯科助手、研究者	¥3,000	¥3,300
臨床研修医・学生	準会員※1 無料	無料
その他（賛助会員）	¥5,000	—

※1 準会員とは、会員の臨床研修医及び大学生・大学院生（社会人大学を除く）です。

※2 非会員の参加費は消費税が加算されます。予めご了承ください。なお、会員の参加費は消費税の課税仕入れには該当しません（不課税）。

非会員の臨床研修医・学生の皆さんへ

支部学術大会に参加ご希望の非会員の臨床研修医・学生の方は、下記の書類を当学会事務局まで、E-mailにて添付ご提出ください。

学生・大学院生：学生証のコピー

臨床研修医：所属先から発行される在籍証明書のコピー
または臨床研修医証明書

提出先：日本顎咬合学会事務局
nichigaku@ago.ac

提出期日：参加登録手続き日より2週間以内

《注意事項》

- ・参加登録後の返金はできませんので予めご了承ください。
- ・一般会員の参加費を適用する場合には、事前に入会手続きが必要となります。お手続きには数日かかりますので、お早めにご入会いただきますようお願いいたします。
- ・非会員で参加登録したのちに入会された場合、差額分のご返金はできませんので予めご了承ください。
- ・同一名での複数登録・代理登録はできませんのでご注意ください。
- ・認定資格保有者へ：支部学術大会受講による認定単位は、本会にて受講履歴を確認した上で付与されます。配信期間中にログイン履歴がない方は参加お申し込みをされていても単位の取得はできません。必ずログインし、受講していただきますようお願いいたします。

日本歯科医師会にご所属の先生は生涯研修登録が可能です。
参加登録をされる際に番号をお忘れなくご入力ください。

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 News Letter 87

発行日：2021年9月30日

発行者：黒岩昭弘

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-8-2 山京半蔵門パレス 201

TEL：03-6683-2069 FAX：03-6691-0261 E-mail：nichigaku@ago.ac